

熊本日日新聞 読者の広場 若者コーナー

令和2年11月19日掲載

3年2組 横山 史華

「絵付け体験で伝統文化実感」

私は、今回の皿の絵付け体験を通して、苓北には素晴らしい伝統工芸品があるんだなと改めて感じることができました。苓北中学校の給食の食器として後世に残っていくので、中学3年生らしい絵を描き、食べる人の食欲が増すように、色使いなどを工夫して食器に絵付けしました。描いている途中、「もう、給食を食べる回数も少なくなっているんだな」と感じ、寂しい気持ちになりました。しかし、新型コロナウイルスの影響で、多くの行事が減っていく中、みんなで楽しく絵付け体験ができたことで、良い思い出が作れて良かったです。

今後私が大人になって苓北を離れたとしても、この伝統文化を残していきたいので、陶芸祭りや絵付け体験にも参加していきたいです。また、内田皿山のように地域とふれあいながら活動している所は全国でも珍しいと思います。このような楽しい体験をたくさんの人にしてもらいたいため、家族や知り合いにその魅力を伝え、広めていきたいです。